

○長野日本無線マニュファクチャリング 株式会社

(代表取締役社長 小林 等 長野市)

<行動計画>

従業員が仕事と子育てを両立しながら、その能力を十分に発揮できるような雇用環境の整備を行うとともに、次世代育成支援について貢献する企業となるため、次のように行動計画を策定する。

1. 計画期間 令和2年4月1日から令和4年12月31日までの2年9カ月
2. 内容
【育児をしている労働者を対象とする取り組み】

目標1：育児、介護に関する制度の充実と制度を取得しやすい環境づくり

男性従業員：1人以上取得又は1歳以上小学校卒業までの看護休暇の取得

<対策>令和2年4月から実施

- 育児介護休業制度利用の手続きおよび相談体制とガイドブックの充実化を図る。
- 新入社員教育や若手階層教育時に育児支援に係る制度の周知および教育を実施する。
- 男性社員の育児休業、育児に関する制度の利用を促進できるように環境を整備する。

【働き方の見直しに資する多様な労働条件の整備】

目標2：計画期間内に所定外労働時間を削減する取り組みを行う。

<対策>令和2年4月から実施

- 引き続き、従業員の所定外労働時間の削減のため、予実管理を徹底する。
- 60時間以上の長時間労働者への医師面接を徹底する。
- ノー残業デーを月4回以上維持する。

【育児をしていない労働者も含めて対象とする取り組み】

目標3：地域の学校の就業体験機会の提供とトライアル雇用の活用の検討を行い、若年労働者が就業しやすい環境づくりを推進する。

<対策>令和2年4月から実施

- 地域学生の職業体験等の受入を積極的に行っていく。

<メッセージ>

当社は、従業員が仕事と子育てを両立するための取り組みとして、「育児・介護に関する制度の充実と制度を取得しやすい環境づくり」「所定外労働時間の削減」「若年層労働者が就業しやすい環境づくり」を目標に掲げ取り組んで参りました。

今後、ますます深刻化する少子高齢化による人手不足などの課題に対応するためにも、従業員一人ひとりの生活事情に寄り添い、より一層ワークライフバランスを推進し、従業員がその能力を十分に発揮できるよう積極的に取り組みを進めて参ります。